

# 「2025年度化学物質の有害性試験データの生産支援」 産業界のニーズに合わせた試験データ生産に向けた需要調査公告文

## 公告内容

- 韓国環境公団は、化学物質を登録するうえで必要であり、多額の費用がかかる有害性試験データを生産し、安価でご提供・支援します。
- つきましては、有害性試験データの生産に関する支援をご希望される産業界におかれましては、以下をご参考にしていただき、需要調査を申請していただきますようお願い申し上げます。
- 調査概要
  - (対象物質) 新規化学物質
  - (試験項目) 1～10トン該当の有害性試験項目で構成
    - 人体有害性(GLP)：急性経口毒性(動物代替)、復帰突然変異、皮膚刺激性/腐食性(動物代替)、皮膚感作性(動物代替)、(計5項目)
    - 環境有害性(GLP)：魚類急性、易分解性、ミジンコ急性 (計3項目)
  - ※ 動物代替試験データの優先生産・支援が原則であるが、動物実験が必要な場合は、その根拠資料(刺激性・腐食性)の提出に限って、動物実験データを生産
  - (申請期間) 2025年7月21日(月)～2025年8月22日(金)
  - (申請方法) 試験データ生産申請書類1式をメールで提出  
([glpdata@keco.or.kr](mailto:glpdata@keco.or.kr))
- 選定基準および結果通知
  - (選定基準) データギャップ分析結果の再検討、従来の協会支援事業との連携の有無などを総合的に考慮し、優先順位を決定
  - (支援範囲) ①申請数量と予算状況などを考慮し、1物質あたり試験項目数などを選定、②提出された試験項目の優先順位によって選定、③試験項目別の韓国内試験施設における受入可能数量および予算状況に応じ、試験が不可能な場合は次順位試験項目に割り当て
  - (結果通知) 化学安全産業界支援センターのホームページ  
([www.chemnavi.or.kr](http://www.chemnavi.or.kr)) および申請メールへ個別に通知

□ 今後の計画

- 有害性試験データの生産対象物質および試験項目の選定（`25.8.）
  - 選定された試験項目に関する試験資料の生産（`25.9. 予定）
  - 生産された試験データを産業界(協議体)への提供（`26.6.～ 予定）
- 試験項目により試験期間が異なるため、生産完了した資料から購入可能
- ※ 試験データの使用承認費用：試験データ生産費用の3～30%（環境部告示「有害性試験データの使用承認及び使用料の徴収等に関する規定」を参照）

- [添付]
1. 別紙第1号～3号 需要調査申請書 1式
  2. 別紙第4号 生産試験項目申請書 1部
  3. 申請書の作成ガイド 1部。以上